
一緒に見ようよ
未来の景子さんの行動を……
よおく目をこらして…光の中心を見てごらん
…あ
なに？
…うみ…見え……
私!?
は…白衣のようなモノを着て……
ビカ!!
…な
何をしてるの!?
コソコソと…
これは……!?
こっ……
えんえっ




be in heat!

# 森美SOS!5ガールズ前話?

# 景子アナザーデイズ

ちゃたろー 最新単行本!!
TENMA COMICS
『お姉さんはレースクイーンッ』
大好評発売中!!

ご迷惑おかけしております。
ちゃたろー


はああっ
あっ
ああああっ
あ……
あの子の
ふくらみも
いい…なぁ
ああ……
いやあ……
今すぐしゃぶり
つきたい……
ああっ……
あんっ
ああんっ
……


……な
ブルブル
何よコレ……こんなのが私だとゆーの？
きみじゃなきゃ……そっくりさんかな？僕にはそうはとても見えないけど……
見たとおりだよ……
おっ？場面が変わった
あっ……あのぅ……
そこ歩いてるきみたち……
——アレ？
今だれか呼んだか？
え
どえええっ!?
ドギュムギュ〜ン♥
…私
な……なんだあ!?
ブガーッ
け……景子先生!?
ど……どーしたんだソレ！
うおーっ
チチが…
う……うんっあのね……困ってるの……
ム…ムネがはさまって……


ま……
窓がね
先週
野球のボールで
割れちゃって……
注文しようと
大きさを計ろうと
したら——
急にしまっ
ちゃって……
『胸』が……
ロック
しちゃたの
プルン
プルン
はさまって
取れなくなっ
ちゃって……
助けて
くれない
かな……
え——っ
何ソレ!?
何やってん
だかもーっ
ドジ
先生ーっ
じゃあ……
オレがこっち側から
押してみるから……
よいしょ
ドス
オマエ 部屋の方から
ひっぱれよ
お……
おっしゃ!
…えっと
で
どうすりゃ
いいかな?
う……
うん
は…恥ずか
しいんだけど
……
やっぱり……
この場合……
はあ
『胸』を押しこんで
もらうしかない
…よね?
きみに……
え……
ええっ!
オレが
かよっ…!?
はあ
ドキ
センセの
ムネを…!?
ドー


マ…マジかよ
困るな〜っ
こんなとこ人に見られたらどうすんの〜っ
プール上がったのオレラが最後だったから良かったものの……
ご…ごめんね……
でも…もうだんだん痛くなってきちゃって……
あーもうわかったって
いくよっ
ミエミエなウソで……
ユウワクしてるね
シラフ
あ……
あん……
ん……


ああん……
あ……
も…もっと
……
もっと強く
押しこんで……
ムニュ
ゆっ
うゎ…
先生のムネ…チョ〜
グニュ
フカフカ〜♡
ぐちゅ
ぐちゅぐちゅ
も…もっと
いろんな風に
…触って
ほしい……
ああ……
ジュプ
ジュプ
私の……
オッパイ……
さ……
触られてる
男のコに……
ああ……
だ…だいじょぶ
だから……
ギュッ
にぎって……
つぶして……
ンなこと
言ったって……
コレって……
柔らかすぎて
押せる感じじゃ
……
つぶれ
ちゃうよ……
ピョコッ


い……いくよっ
それっ
それっ
ギュッ
ギュッ
あっ
ああんっ
あんっ
あんっ
イイ♡
もっと……
ああっ
うわ……グニュッて……
やっぱりつぶれる……どーしたら……
!?
——ナヌ!?
わっ
ドキ
…あ
あ……あれっ
わわっ……
ムニィ。。


おまち～
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
くちゅ
ポロリ
あぁんっ
恥ずかしい～～～っ
やあっ…
あんまり
みないでー
え～～と
わっ
わわっ！
白衣 邪魔だから
取っちゃいますよ
チ…
チクビィ～～！
で…
でちゃった！
腰ひっぱるのにぬー
えっ？
あっ
ビックリしたー


え……えーと
そ…それじゃひっぱります……
か
ムク
ムクッ…
パチン
う
パ…パンチラ
ドキッ
ムクムク…
よっ
こ…こんな感じ？
あっ
はふん
ギュッ…
ピョコ
ムクムク…
えと……どう？
あ…あたるゥ
コカンがみっちゃく……
い……痛くない？
う……うん
ぜんぜんヘーキ！
もっと……ひっぱってっ


オッケー
それじゃ……
あっ
グッ
グッ
あ……
や……やっぱり
おち○ちん
…だ
ズルリッ
うわっ……
パンティーの
中に……
あっ
あっ
私のオシリに
男のコの
おち○ちんが
あたってる〜っ
あんっ
あっ
あああっ
う…れ……
ひっぱるたびに
うまいことズレて
……
んっ
ヤバ……
気持ちイイ♡
ズポッ
ズルルッ


うう…ピチピチパンツと先生の生尻にはさまれて……
うううっ
わあ～～～ったまんねぇぞこりゃ……
うっ
うう……
うっ
えっ
あっ
あぁんっ
や…やばい……マジメにひっぱってやんないと……
で…でもめったにないぞ…こんなの
ああっ
ズポッ
ズポッ
こ…擦りつけてくるぅ～～～♡
ゾクッ
あっ
ゾクッ
あっ
えっ
おわっ
TO BE CONTINUED!!
◆うらく◆


んんっ
んっ
んっ
ああっ……
ウソみたい……
こんな状況に
…スグに
なるなんて……
ああっ……
すごくエッチ
……♡
二人の男のコに
私のカラダ……
いいように
もて遊ばれてるう
〜〜〜っ
な…
なめ…
なめ…
be in heat!
奈美SOS! 5ガールズ前話?
景子アヴェイラブ
まわりみんながインフルエンザ…。
ちゃたろー
う……
うわっ……
グリッ
グリッ


ズルン
…あ
マズ……
ち…ち○こが
先生のフトモモの
間に…入った
スマタ?
ああっ
…ヤバッ
こ…これは
さらに……
挟まれて
…感じる
え……
ええっ!?
あっ
いやんっ
むっ
お
おおっ
うんぷっ
うそ……
男のコの
おち○ちんが
私のアソコに……
直接当たって……
擦れちゃう
…ああっ
そ…そんな
大胆すぎ……
ああっ
あっ
モミ
モミ


ああっ……
熱い…太い……
グリッ
グリッ
イヤ……
イヤ……
私……
グリッ
みだれ
ちゃう……
はあっ
はあっ
はあっ
ズリ
ズリ
ズリ


あっ
ああっ
も……
もう
立って……
立ってらんない
よぉ……
ねっ
…えっ
あ…あの
それは……
先生……
入れていい？
ねえ……
いいでしょ？
ああっ
ああっ
ああっ
ほ…本当は
そうしたいん
だけど……
で…でも
やっぱり……
ダメ……
ズルイよぉ～
ユーワクしといて
生徒と……
先生なんだもの
……
ああっ……
先生っ
お願い
あっ
ま……
待って！
ダメ……


「どうしてハンターになんかなったんだろう…」
後悔いっぱいの毎日…カイカンを求めてやまない日々の繰り返し……
よかったね――美人に生まれてきて……
ハメたい時にハメてもらえる…そのボリュームタップリの体を抱きたくない男はいないしね――
結局……エロな毎日を未来の君は送る――
こ…こんなのウソに決まってる……
ちがう……
ん～じゃあとことん見て判断すれば？
『本物』だとゆー確信ができるまで…さァ
ダ…ダメッ
入れちゃ……ダメ……
あぁ～んっ
ズッ
ズルルッ
フフ……
待って……だって…？
心にもないことを言う――
先生として――多少の倫理感は残ってる…かな？
でも……シテほしい欲求には勝てそうもない……
『淫美の目』の副作用ってやっかいだよね～っ


はあ
はあ
ダ…ダメよっ
やめて……
あんっ
あっ
ちゅぷ
ぐぐぐ…
はあ
はあ
い…今の私
たぶん
拒めない……
イヤ……
モミ
モミ
生徒と先生……
なのよ…ああっ
ダメよう……
ああっ……
入れちゃダメエ
〜〜〜〜〜!
ぐりぐりぐりぐり
グリ
グリ


あ……
ニュ
ニュル…
あっ……
ああああっ！
あっ
あっ
ズズズ
ズズズ
ズズズ
ズズズ
あっ
えっ……
ええ～っ!?
な……
なんでっ
あっ
ダ……
ダメ
ゆーこと
聞いてくんない
の～～～っ
グプッ
グププッ
わっ…わわっ
先生のオ○ンコ
……♡
いやああ
～～～っ！
は……
入っちゃった♡
あ……


あぁっ
ブブッ
先生の膣内(なか)かぁ～～～っ
キモチいい～っ♡
はあっ
はあっ
こ……
これが
や……
やっ
やだぁ……
本当に……
入れちゃったの～っ!?
あっ……
あっ……
ああっ
……
あ～っ
ぐちゅっ
ぐちゅっぐちゅっ
あっ
ギュッ
ズプッ
ズプッ


はあっ
はあっ
あっ
やっ……
やだっ
はあっ
はあっ
あん
ぐちゅっ
絡みついて
…放さない
このカンジ……
うわ……
ぐちゅっ
ぐちゅっ
な…なんで!?
濡れまくりなのに
……
ぐちゅっ
ぐちゅっ
あっ
こんなのって
…ダメ
セックスは
ダメよ～っ
お願い……
ぬいてっ!
あっ
あっ
あっ
あ…ああっ
み…みえねーけど…ズッポシ入ってる…
す…すげ
あっ
き……
気持ちイイ♡
ああ……
ダ……
ダメ……
ああっ


あっ あっ
ん？
ちゅぱっ ちゅっ
強い……
ああっ……！
ぐちゅっ
あっ
ああああっ
ぐちゅっ ぐちゅっ
おあっ
あっ
ゴ…ゴメン 先生
ううっ……
ゾクッ
すぐにフィニッシュさせるから……
ゾクッ
そ…そいつに気づかれないうちに……
グプッ
グプッ
ぐちゅっ ぐちゅっ ぐちゅっ
ダメッて……言ってるのに…もう
ああ……でも……気持ちいい……
だけど……どうしよう……
ま…前の彼に気づかれちゃう……
ユサ
ユサ
ユサ
あっ
ああっ
はあ
はあ


あ…ああ
でも…ダメ
だけど……
す…すごく
いい……
あっ
はあっ
はあっ
パン
パン
パン
ああっ……
そ…そこ……
いいっ……
あっ……
ああっ……
ああああ
〜っ!!
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
も…もっと
ついて……
あっ
もっと
いっぱい
してぇ
〜〜っ
へ!?
いっぱい?
はあ
はあ
はあ


せ…先生
もうダメ……
イ……
イク……
はあっ
ビクッ
ビクッ
え!?
ウ…ウソ
まって…
はあああっ
…あっ！
あ……
…あああっ
あ
ドピュッ
ドピュッ
ビュルッ
ブビュッ…
TO BE CONTINUED!!
◆つづく◆


be in heat!
森美SOS! 5ガールズ前話?
景子アドバンテージ
花見は自宅のベランダからしました。
ちゃたろー
ふぁああ
あっ〜〜〜っ
あっ……
あああっ!
あぁっ……
先生すごい……
熱くて……
トロけるゥ……
…チ○ポから
天国行き♡
あっ
ゆ…ゆるめちゃ
イヤ……
もっと……
もっと深く
突いてぇ〜っ
あっ
ああ……
で…出るゥ
も
も……
もっとシテ
たい……
あ…でも
やっぱ無理……
ラ…
ララ…
ぐちゅっ
ぐちゅっ


あっ…!!
ビュルルル
あ…ああっ
で…出ちゃ
った…あっ
ビュル…
はあっ
はあっ
ビクッ
ビクッ
ドクッ
ドクッ
せ…先生の
膣内で……
こんなに……
あん
ビュル…
いつもより
いっぱい出ちゃっ
…ううっ
はあっ
はあっ
あ…
あ…
うッ…く
ンン……
ビクン
ビクン
ンウ……
ンンッ……
ンーッ
な……
膣内で…?
あ…
う……
うそおっ
あ
あぁっ……
ぢゅ
ぢゅぷ


くふっ……
うっ……
ビクビク
ビクビク
ビクビク
ブプッ…
ブプッ
や…やだあ
膣内でそのまま
イッちゃったの
〜〜〜っ!?
パタッ
パタパタ
ブルッ
あ……
はっ
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
あっ
ああっ
ブルッ
ビクビク
ビクビク
…んにゃ?
ズプッ
あ……
ぬ…抜け
ちゃった……
わっ
わわっ
……!!
お
あ…
あぶ…
ア……
アレ?


おっ
やったじゃん
先生！
抜けた
抜けた
うえっ
!?
ドキッ
あっ
ブシュッ
ビュッ
ボタ
ボタ
…あ
あた…
あたっ
え……
ええっ!?
なんだ
コレ!?
オ……
オイ
ストッ
ゴッ
ちょ…ちょっと
お前……
なんてこと
してんだよ……
ズッ


う……
うわ……
い……
入れちゃってるよ〜っ
う〜ん
キュ〜ッ
な……
なんだよぉ
後ろから引っぱって…ドサクサにセックスしちゃってたのかよ〜っ
ギシ
ギシ
だ……
だからかあ〜っ
い……
いくら……
いくら…先生のオッパイ吸っても怒らんなかったのは〜〜〜っ
ビクン
ビクン
ゴプ…
ズル…
ドロオ…


…違う
い……入れるぞおオレも…
あ…あいつもヤッたんだし……
ニギ
ニギ
オレだけダメなんてこと…ないよね
う……
ヌチ
ヌチ
ね…ねぇ？先生……
この場合は…違う
私が誘ってるわけじゃない——
気絶してるんだもの……
違う…か
なるほど
グリ
グリ
は…入るよホラ…ア
こんなにもぐちゃぐちゃ……
あ…あとで怒んないでね…先生〜っ
ああっ……
ブ…
ブヂ


う……
うわ…あ
ズッ
ズッ
ちゅっ
ちゅっ
ううん
う……
ど…どのくらいもったんだ？アイツ……
オ…オレすぐイッちゃいそう……
う
う…ううん
こ……これは……
ものスゲー絡みつき……
ぐぽっ
ぐぽっ


つまりこう…気絶してるから不可抗力…自分のせいではない…この場合は
生徒が勝手にしたコト……
そう言いたいワケね――
ボクが……
そんなつまんない場面きみに見せると思う？
そーじゃないから見せてるんじゃないか～～～っ
未来のきみのスケベっぷりをね～～～っ
ど…どーゆうこと!?
意味わかんないっ
う…
ううん…
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ


ヌハ〜ッ
きもちイイ〜ッ先生〜っ
ぐちゅっぐちゅっ
…確かに
うんっ
…んっ
一見 不可抗力にも見えるが……
よく見てごらん――
ズルッ
ズルッ
未来のきみをよおくね……
目をこらして…よおく


うす目!?
——イヤ違うねっ最初からだっ
すでに気がついている——!?
気絶するワケがないんだっ
スッ倒れた時に下の子が「クッション」になってくれた!
ワザとか!?
気絶したフリをしてもう一人の子も誘ったんだっ
——つまりこうなった原因は自分のせいにせず…あくまで人のせい…責任転嫁だっ
計算高くてズルイ女になっちゃったみてーだ!
そしてあの体勢はアレを望んでる……
短時間で山ほどイケるたぶん……
あの……
「二穴挿し」
——
はっ
はっはっ
はんっ
はあんっ
TO BE CONTINUED!!
つづく


――にっ
『二穴挿し』を
私が望む!?
バ……
バカなっ!
す…すげ…
からむ
からむ♡
ねたフリしながらね♡
ありえる話
でしょーよ
より快感を
求めよーとする
キミだもの……
入れてほしい
ハズ……
もう一本の
チ○ポをオシリの
穴にも…ね♡
はうんっ
be in heat!
奈美SOS!5ガールズ前話?
景子アゲインズ
景子CDドラマ、声優ファン生ツバもの!
ちゃたろー


ブルッ
ビクッ
ペロ
こ…これは
ホントもたない
……
ブルッ
…くう
ビクン
ビクン
ビクン


ス…
モミ
モミ
くぁーっ
！
はぁ
はぁ
はぁ
ズルッ
ズルルッ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
んっ
んっ
んっ


ね…今
たたいたよね……
下の子の
ハナの頭を……
ん……
うう…ん
一本じゃもう……
物足りないんだね……
ウ……
ウソ……
ウソよっ
起こして入れさすのが目的……
なんじゃない？
や…やっぱり
違う……
こんなの
絶対……
気持ちは
わかるけど……
認めたくないって……
でも 信じるしか
ないよ——
未来の私
なんかじゃない
……
ギュウ
う…
『淫美の目』の副作用は
理性をなくすほどの
性欲増進……
まだマシだよ……
人のせいにできる
余裕があるぶんね
——
アレはきみだよ
…ウソじゃない
『未来のきみ』の姿
——ホントは……
疑いながらも
どこか…少しずつ
確信になってきてるんじゃない？


そして……
こーゆう風に
アソコと
オシリの穴…の
同時ピストン……
それを望んでるん
だよ 未来の
きみは～～～っ
うあっ！
一時停止
かいじょ♡
ああっ
あああ
――っ
グププッ
ぐちゅ
ぐちゅ
今のきみの状況と
違うところと
いえば……
自ら欲してる
とゆーところ
――
うっ
うっ？
オシリに
チ○ポ
大歓迎！
いずれは
ああなる……
なるっ
はあん
楽しみだね
――♡
あふっ


う……
え……
ええっ!?
ドキッ
ハメごろサイコー♡
イ…イキそうでヤバイ…
もっともっと…シテてえ〜〜!!
ブルンブルン
わ…わわっ先生…?
あっ
あぁっ
はあ
セ…セックスしてる!?
え?
なんで…?ついさっきまで……オレと…アレ?
はあ
そ…そっか〜〜アイツも先生に迫って……仕方ないか……先生セクシーすぎ…だもの
ムク
ムク
ぐちゃぐちゃ
あ…ああっヤベ…オレもまた勃ってきた……
…ふううんっんんっ……
んんっ……
ああ…
んんっ……
あ…


ああっ……
すごい……
コ…コレ
いい…♡
も…もう一回 シタい
オレも……
……よ
ズブ…
ズ…
ビキ
ビキ
ビキ
あ……
き…きたっ
ああっ
や…やっと
後ろの
穴にも……
ブリッ
ああっ
あらっ!
二つのチ○ポが
私に出入りしてる
……
す…すごく……
あぁ～～っ!
気持ちいい
……!!
ズボッ
ボッ
ボッ


んあぁぅ
——っ
あっ
はぁっ
はぁっ
はぁっ
んはぁ
——っ
パン
パン
パン
あぁっ…すっ…すご…
うぁぁぁっ
あぁぁ
——っ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ズボボッ
ボボッ
ボボッ


ああっ
はっ
はっ
あっ……
はっ
はっ
うああ
〜っ!!
あっ
あああっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ズルル
ズルル
ズプッ
ズプルッ
ああ
ー
っ
ブボッ
ボッ
ああっ
すごいっ
すすごいっ
こんなにも
快感……
イイのは……
すっごい
久しぶり…♡
はあっ
はあっ
はあっ
ああっ……
んあっ
ああっ


うわ……
なんだか
スゲェ気持ち
イイ…？
せ…先生の
イロッぽい声も
また……
げ？
アレっ？
ビクッ
あ…あれっ？
先生起きてる
いつの間に…!?
あ
あ……
あのっ……
せ…先生っ
こ…これはね
……
ビクッ
!?
はわっ
ウヒ～
せ……
ビキ
はぁ
ビキ
ちゅ
ちゅ
はぁ
せんせ…え？
ううん
…いいの
続けて……
い……
いいんすか？
…え
そ……
それじゃ……
ムク
ムクムク
TO BE CONTINUED!!
◆つづく◆


未来の私……
こんなのが……信じたくはないけど……
喘ぎ声や……しぐさといい
あ…
ああ…いいなぁ
…ふうん
うんっ
うむっ
いくつも自分だと感じさせられる部分がある――
くそ…いったん認めてやる
これは私――弱い私だ……
「淫美の目」の副作用で堕落してしまった意思の弱い私――
欲情を抑えられずに大事な生徒たちにまで手を出すほどの女に……
ああ…もうなんて美味(おい)しそうにクチビルをすすってるの!?
はあ
はあ
笑みまで浮かべて…いやらしいのバレバレじゃないっ
こんなのが「ハンター」を続けたなれの果ての…私!!
うむっ
むむっ♡


んうっ…
んんっ…
うわっ……
せ…先生
す…すご♡
ああっ……
ちゅぶ
ちゅぶ
ああああっ
ビクン
はあっ
はあっ
んんっ
んうっ
ちゅぷ
ちゅぷ
はあっ
はあっ
ズルッ
ズルルッ




be in heat!

# 奈美SOS! 5ガールズ前編? 星子ナガーイヌ

白スケ触手フィギュア、ムフフ♥

ちゃたろー


はんっ
はふんっ
はううんっ
うぅんっ
ぷはっ
チュポン
ああんっ
ああんっ
うあっ
……
あんっ
あぁっ
景子さん？
…オヤ？
…うぅっ
ま……
まるで
セックス
中毒者（ジャンキー）……
んっ…
んんっ…
…ホオ
どうやら
…景子さん
ぐぽっ
ぐぽっ


どうやら
やっとこの現状を
受け入れられた
ようだね……
かすかにあった
抵抗する力……
抜けてきたじゃない
ククク……
あのイヤラシィ
女は未来の自分
だってコトを——
……
うう…
うう…
ス
ス
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐ…う
うあっ…
ああああ
んぐぐ……
そ…それは
同時に……
ヤツの能力を
認めなくては
ならない……
とゆーコト……
ウ
カバ
もうイキそう
……
ズボッ
ズボッ
ズルルッ
ズブブッ
ズブブッ


時を自在に
操り移動できる
能力――
そんな
夢みたいな
能力を
持った「敵」……
だ……
だとしたら……
私たちは……
ヤツに勝てない
……!!
うんっ…
はあ
はあ
うっ
うっっ
例え
勝っても……
勝てるワケが
ない!!
例え勝てたとしても……
その寸前に過去に
戻られ やり直されて
しまう……
何よ その能力
ありえないっ
反則!!
あっ
あっ
あああっ
こ…これが
「上級淫魔」と呼ばれ
恐れられる所以
なの…!?
マ…マズかったわねっ
ヤツのふところに
さえ飛びこめば
勝利のヒントが
掴めると思ってたけど
……
逆に「負け」を
確信させられて
しまうことに……
あっ
あっ
あああっ
……
た……
戦う前から
気持ちが
くじけてく……


熱いものが
ううっ
ららっ
私の中の……
ヤツとの……
戦いへの意欲が
消えてしまう
みるみる
冷めて……
ぐりゅっ
ずぷちゃ
……なっ
ぐぽっ
ぐぽっ
何言ってんの
私…ダメよっ
弱気ダメッ！
あっ
リーダーとして
…仲間に申しわけ
ないっ——
うあああっ
必ず有力な
情報を持ち帰って
……
こ…こんなことで
…くじけてたら
ダメ……
あっ
あうっ


お
画面のむこうの男のコ…もうイキそうだよ——
…！
こうなったらすべて受け入れて体験して……
再戦する——！
そして必勝!!
「次」のために役立たせてやるっ
キッ
あっ
あぁっ
え…？
や…やぁあんもうなのくっ
まだダメよくくっ
あぁあっ
も…もっとシテたいのにくくっ
ズプッ
ズプッ
んあっ…先生っも…もうダメ…
オ…オレもぉ
イクイク…
ビュッ
ビュルッ
ダメェくっ


あっ
ああああーっ
ビクッ
ビクン
ビクッ
ビクッ
ギュッ
わわっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ


あっ
あああ――っ！
う……
こ…こっちも
イクぞ……
フッ
ンッ
ビクッ
ビクッ
ビュルッ
ビュルッ
ウウ
クッ
…!!
くっ…
あぁ～っ
TO BE CONTINUED!!
◆つづく◆


!?
なっ……長い!?
ま…まだ射精が続いて…!?
そ……そりゃあね……
この『間』がサイコーなワケだし——
す……少しでも長く……
ひたってたいし～～～
ビュッ
ビュッ
あぁっ
あぁっ
ドクッ
ドクッ
もうイッペンイキ直そうかな～っ!?
んお!
お!


うあっ…あっ
あああーっ！
ンンッ……
ンウ……
うあああっ
あああ
be in heat!
奈美SOS!5ガールズ前話?
景子トゥデイズ
景子さんCD付き単行本出ます。
ちゃたろー


負けたくないっ
こんなヤツに——
最後には必ず
絶対に……
倒す……
たお……
う……
ガッ
プッ
はあ
はあ
はあ
景子さん——
きみは……
ボクの『夢』の
手伝いをして
くれる——
フザけたやつっ
——
射精を
楽しむだけに
能力を使う……
最悪で
……
最強の
能力を持った
——
……!!
『時』をリピート
された!?
ドクッ
ドクッ
ドクッ
ムラッ…


こうしてる今も……
お きぜつしたら？
ボクの『夢』を現実にするための促進剤として……
ボクら『淫魔』の居場所を現在より心地よいものにするため……
『実』の完成型が大量に必要——
そのために——
ブシ
ブチュ
きみは役立ってくれている
きみは……
そのために連れてきた——
バラ
バラ
きみの三つの気……やる気 根気 勇気はやっぱりジャマ……
立ち直る可能性は少しでもツブしとかないとね
もっともっと絶望してボクの都合のいいモノに——
『淫美の目』を一番長く保持してるきみがいる……


『実』を育ててくれる木の……
最上の『養分』として――
必要！
ククク……
しっかし景子さんがボクを探してたのは驚いた……
同時期にまさかきみの方から来てくれるなんて……
ボクらは気が合う――
…!?
な…なに？ヤツが話して……
ドクン
!?
ここは…!?
さ……さっきまでいた教室じゃない…！
エエッ!?
ドクン…
こ…この二人は……
画面の向こうにいた……
シュルル～ッ
すぽ
すぽ
入…入れかえた…の？
体を……また……
こ…今度はさっきまで画面で見てたいやらしい私…！
服もかわってる…
スー
スー
くぴーっ


……
ヨロ…
「やることはやった」…とゆーその後の状況……
この後に何かあるのか…!?
ヤ…ヤツは私に今度は何を…体験させたい――!?
う……くそ……
この体も……
思うように動かない……
もぞっ
ビクン
!
……
立ち直る可能性はツブしとかないとね
だ…だれ!?
あ～あっ
こんなクタクタになるまで……まったく……
またやらかしちゃったのかよ
?
ズン


まったく……
ダメな姉ちゃんになっちまったもんだぜ
……
――え!?
弟に恥かかせんじゃねえよっ
約束したろ――家に帰るまでは辛抱するっ
生徒には手を出さない――
なんでそれぐれー守れねぇんだかっ
ズイッ
え……
ドキ
ドキ
ドキ
ええっ!?
――あ…あなた毅(たけし)…なの??
弟の……
す……
ちゅーにでした
アセ
アセ
すごく……大きい!
な……何年後なのよコレ…!?


いやらしい
私のせいで
弟にまで迷惑を
かけてる……
い…『淫美の目』の
存在も知られて
――
……
……
ホラ もう
帰るぞっ
あんまり
オレの手を
かけさすんじゃ
ねーよっ
毅にぶたれた
……
いつだって
ねーちゃん
ねーちゃんて
――
あんなにも私を慕って
くっついてきてくれた
毅に――
ぷぷぇ
ゴーン
一体いつまで
『淫美の目』なんかの
魔力にとりつかれ
てんだっ！
いい加減
しっかりして
くれよっ！
なんだソレッ
とぼけて
ゴマかそーって
のか？


ウッ…
ウッ!
ウク
おっと……
帰る前に
ココで
見てくか
えっ
ムンズ
!
——たったっ
毅!?
!?
いーから
早く
アシ開けって
——
エッ!?
ヤナ
エーッ!?
ヤナ
な……
なんで?
えっ?
ええっ!?
くちゅ…


わっ
ちょ……
ちょっと
殺い!?
エッ?
エッ?
キャーッ
エッ?
あ——?
なんだよっ
身がまえん
なよっ!
いつもだろ——
チェックすんだよ
チェック!
チェ……
チェックって?
…ああっ
あうっ
な…なんでっ
ああっ!?
そんな乱暴に
…ああっ!
あっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ああっ
……
や……
やだっ!
あんっ
い……
いやっ
イチイチ
反応すんなっ
なっ……
なに!?
何すんの
——っ!?
ニ…
ニのっ
TO BE CONTINUED!!


あ――
やっぱり
ビュプ
ビュプ
ブッ
見てみろっ
コイツラの
ザーメン こんなに
残ってる……
ああっ……
あっ
ビクン
ビクン
あんっ
あんっ
膣内出し
させんなって
ココで全部
放出させてけ
よっ！
あれほど
言ったのに
……
ズブ
ズブ
ズブ
ズル
グプッ
グプッ
た……
毅の……
毅のユビで
私…感じて
……
あんっ
あっ
あらっ
あっ
あらっ
ララ！
グニ…
ズル…
ズブ
ズチュッ
ズブ


ダ…ダメッ 弟に感じちゃ …ああっ いけないっ……
フゥ
フー!
ハァッ
ハァッ
ハァッ
ハァッ
で…でも このユビ…… す…すごく 感じる…!?
プルッ
プルン
あっ
お…おいっ 動くなって や…やり づらいなっ
あっ
な…… なんでっ!? こ…このカラダは さっきよりも感度が 高いっ――――!
ぐにっ
ぐにっ
ずちゅっ
ずちゅっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ミチュルッ
ちゃたろー
CG彩色：ぴろあき


あ……
ビクン
あ……
ビクンッ
ビクッ
ビクッ
は…あ
ああっ……
あ――っ
オ…
オイ
オイ
ブルッ
ブルッ
ブルン
ああ――っ
ゴ…
ゴゴ…
ゴ…
ゴロ
ゴロ
ゴロ
ゴロ
げ…！
な…なんだよ
今日の愛液（ラブジュ）――!?
いつもより
大量……
精液だけじゃねーっ
あ…
グラ！
あ…あ
あ…
わ……
ペトッ


ドッ
あっ
う……
ううん……
おわーっ
ムニュ!!
……う
ううん
ボタッ
ボタッボタッ
いっ……
痛あ～～～っ


い……
いたた……
べちゃっ
むがっ
…あ
毅……
ゴ……
ゴメン
…むぐっ
ぐぐ……
ビチャ


どけって！
お……おいっ
ど…どけよ姉ちゃんっ
あ……う…うん
ゴメン…ね今……どくから……
よっ
よいしょ……
ぐ……くそ
んう……
トロー
んむっ
ぶぐっ
!?
ま……まったく…よぉ
『淫美の目』なんかなかったら……
姉ちゃんもこんなにならず…あんな事件も起きずにオレも大喜びでこの状況を楽しんだろうに……


じ……
事件て……
何か……
何か……
あったの!?
ああっ!
ぷげっ!?
ぶわわっ
ブルル
ああっ……
ゴメン
なさいっ
ゴメン
……
……


あ……
ダメ……
あっ
く……
くそぉ……
レロ…
ガク
す…すぐに
どきたいんだけど
……
あんっ
ぺろん
この体…力が
入らない…よ
はぁ
はぁ
ガク
ガク
チュッ
チュッ
お…おい
押しつけすぎ
だろ～～っ
いいかげん
このデカケツ
どけろって
――っ
ムク
ムク
ムク
あっ


くっそ……
え!?
急いでるし……
こんなコトしてる場合じゃねーんだけど……
プチュ
なっ なに?
さっきから何を言ってるのか……
『淫美の目』の愛液の誘惑には勝てねえ…や
わっ
わからないよっ!
うるせーなっとぼけやがって……
オレが『みなさん』の前にお出しする前に……
かき出してやるってんだよ!
ペろペろ
このガキどもの精液の残りを——


はあ
はあ
――なっ
何言ってるの？
きょ…姉弟でしょっ
ヌプ…
そんなこと
したら……
ダメ…あっ
ダ……
あっ
グニ
グニ
あうっ
うあっ……
ああああ
くっ！
んうっ
ヌヌ…
ダメ……
ダメよっ
こんなの
ダメェ～！


あああ〜っ
ダ…ダメ抜いてっ
抜きなさいっ毅…ああっ
あぁっ
あうっ
ズチュッ
ズッ
グニッ
グニッ
グニッ
ぽっ
ぽっ
いやああ〜〜〜っ
イッチイチうるせーんだよぉねーちゃんはっ！
このカラダはこーしてほしいんだろっ——
男の太いチ○ポでっっついてほしいんだろぉ〜！
あっ
あうっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ


チ○ポ欲しさにオレの布団にもぐりこんできたのは――
ねーちゃんだろがっ
毎晩毎晩！
――!?
毅…？
毅が泣いている…！
そ…そうだったの……
今さら何言ってんだか――！
毅は私のためにしかたなく…こんなことを
どうやら 未来の私の淫乱ぶりは尋常じゃないらしい……
弟にまで手を出してたなんて……
でも……「事件」とか……「みなさん」とか……
わからない……それは一体何？
TO BE CONTINUED!!
◆つづく◆